特集 1

新型コロナウイルス感染症５類移行に向け、看護師として何に気を付けるのか

東北公済病院　感染症看護専門看護師　千　田　千　春

５月８日から新型コロナウイルス感染症（以下、新型コロナ）の感染症法上の位置づけ変更に向け、各施設で感染対策の見直しを行っているところだと思います。５類へ移行後もウイルスの感染力は変わらず、高齢者など重症化リスクの高い方が集まる医療機関等では、引き続き適切な感染対策の徹底が求められます。それらを踏まえて、患者の最も身近な存在である看護師の立場で、今後、気を付けることを考えてみたいと思います。

01 院内感染の発生を最小限にする

新型コロナ感染者は無症状のことも多く、感染の有無に関わらず、標準予防策を適切に行うことは今後も極めて重要です。また、行動制限緩和で院内にウイルスを持込まれるリスクも高まります。患者や訪問者にマスク着用の協力を求めると共に、症状の出現や体調変化を観察し、早期に検査や感染対策を行うことが求められます。

02 入院患者の面会緩和を検討する

面会制限は、孤独感や意欲低下、せん妄等、心身へ様々な影響をもたらしました。今後は地域の流行状況に応じ、来院者の体調確認・マスク着用の協力を得ながら、面会緩和の方法も検討していく必要があります。

03 隔離による影響を最小にする

感染対策を徹底するあまり、十分な看護ができていないと葛藤を抱いた方もいたと思います。実際に隔離下でも、入院前の生活パターンや趣味に合わせたり、傍に寄添う時間を増やす等の関わりが、せん妄予防につながる経験をしています。感染対策を徹底しつつ、隔離による患者への影響を最小限にできるよう、個別性のある看護を行うことが大切です。

今後は社会の変化と医療機関等における感染対策の違いに、ますますジレンマが生じることが予測されます。流行状況や施設の方針を踏まえ、患者への不利益が最小になる関わりも必要になります。そのためにもＩＣＮや感染症看護ＣＮＳが、教育や相談支援の役割を担う重要性を私自身、再認識しています。　（３月20日時点）

救急搬送後帰宅された方への電話訪問で、地域の皆様に看護の心をとどけたい

仙台徳洲会病院　副看護部長　**山　内　好　美**

当院は2022年４月に泉区高玉町の新病院へと移転し、昨年７月に347床へと増床しました。「生命だけは平等だ」の理念の下、患者を断らない医療をめざしています。二次救急指定病院として仙台市をはじめ、近隣の富谷市、大和町、利府町など遠くは亘理や岩沼からも救急搬送を受け入れています。年間の救急搬送件数は約6,000件、そのうち約60％の方が帰宅されます。

徳洲会グループでは「救急搬送後帰宅された方への電話訪問」を推進しております。当院は、2016年から開始し、現在までに約17,000件の電話訪問を行っています。電話訪問の目的は、帰宅後の状況把握や診断された疾患への適切なフォローアップ、不安事を含めたよろず相談です。当院の電話訪問は看護管理者が実施していますが、施設によって異なります。

電話訪問は決められた手順があり、それに沿って状況確認をしています。電話には、ご本人以外の方が出られることもあり、反応も様々なので、しっかりと傾聴し臨機応変に対応しています。会話の中で、症状が改善しないのでどうしたらいいかなど不安を訴えられたり、待ち時間や職員の対応の事でご指摘を受ける事もありますが、多くは感謝の言葉を頂いております。

電話訪問件数や内容は、徳洲会グループの臨床指標としてデーター化し、院内では救急管理委員会へ結果をフィードバックして活用しています。電話訪問は看護管理者にとって地域の皆様の声を直接傾聴できる貴重な機会です。地域の救急医療の質および患者サービスの向上につながるように、これからも私たちは地域の皆様に看護の心をとどけていきたいと考えます。

電話訪問する佐藤佳子看護主任

電話訪問を担当した看護管理者の皆さま

特集 2

看護管理者と看護系教育機関関係者との意見交換会

福井トシ子会長

2月18日（土）令和4年度の「看護管理者と看護系教育機関との意見交換会」が開催されました。学校関係者10名、病院・訪問看護ステーション等の医療関係者53名、合せて63名の参加でした。

第1部は、日本看護協会福井トシ子会長から「2040年に向かって看護職に求められる力と背景～変化する社会で求められる看護の役割～」についてご講義頂きました。

講義の中では、2040年に向けユニバーサル・ヘルス・カバレッジ（UHC）の意義・重要性について述べられました。ユニバーサル・ヘルス・カバレッジとは、「すべての人々が適切な保健医療サービスを必要なときに、負担可能な費用で受けられる状態」のことです。

ユニバーサル・ヘルス・カバレッジ達成には看護職が必要不可欠であることを強調されていました。その他にも、外来機能の充実に向けた現状と課題、全世代の健康を支える看護機能の強化についてもお話しされました。

第2部のテーマは「新人看護職の定着を図るために」とし、3施設の医療機関から、話題提供をして頂きました。佐々木武志氏（石巻赤十字病院）、井上由起子氏（仙台市立病院）、菊地あけみ氏（西仙台病院）の3人の方々から、新人看護職員研修のポイント、新人看護師の定着を図るためのコミュニケーション実習の導入、新人離職防止に向けた取り組みとして新人を支える環境などが紹介されました。

グループワークでは、「コロナ禍でもよりよいコミュニケーションがとれる新人を育てるために」をテーマとして話し合いを行い、全体共有を図りました。新卒看護師を送り出す側として、教員より「就職後の状況を把握でき、学生時代に教育を強化すべき課題を見つけることにつながった」、医療機関からは、「看護部以外の多職種と連携をとり、病院として新人を迎える体制を構築している」、「コミュニケーションや面談をこまめに行い、離職防止につなげている」等の取り組みなどの意見がありました。

宮城県の新人看護師の育成と定着は喫緊の課題です。看護管理者と看護系教育機関関係者との意見交換は、基礎教育と現場（臨床）との乖離を防ぎ、リアリティショック緩和の一助になることも期待されており、有意義な意見交換会になりました。話題提供者からの情報・話し合いの内容等が、今後自施設の新人育成・定着に何らかのヒントになって頂ければ幸いです。ご協力ありがとうございました。

3名の話題提供の方々

グループワークの様子

研修報告

虐待を受けた子どもとその家族への対応

児童虐待妨止は社会全体で取り組むべき重要な課題です。
多職種を含めた看護職による支援が必要です。

3月2日（木）「虐待を受けた子どもとその家族の対応」について福地成先生（東北医科薬科大学病院精神科）をお迎えして、研修が開催されました。看護師12名、助産師4名、保健師2名、計19名の参加があり、ハイブリッドの開催でした。

虐待については、身体的虐待、心理的虐待、性的虐待、ネグレクトに分類され、心理的虐待では、言葉や態度だけでなく、子どもの前で親がケンカする、DV目撃も含まれるとのことでした。虐待に関する報告は、2000年と比べて2020年は11.5倍以上と増加しています。しかし、「躾と称され昔も同程度の虐待があったと考えられ、昨今の社会事情から報告者が増えただけである。虐待を受けた子どもの特徴として愛着障害があげられる。子どもは安全・安心な感覚が持てないと、戦う、逃げる、固まるなどの行動が生じやすい。特に固まってしまう子どもは、大人しく見逃されやすい傾向にあるため注意が必要」との事でした。

看護職として必要な支援は、対象者が生活している場所へ直接《行く》ことが大事であり、地域とつながることの重要性について強調されていました。具体的には、子どもの発達や行動の問題の把握と対処、保護者のメンタルヘルス、家庭と地域のつながりです。虐待問題の予防は、顕在化されている問題にのみ目を向けるのではなく、潜在的な根本原因を見極め、全体像をとらえる大切さや、家庭と地域がどうつながるかが鍵です。参加者からは、地域のコミュニティー作りの大切さを学ぶことができた、助けを求めている方と多職種でつながれるように行動して行きたい、支援のネットワークは大きければ大きい方が良いという説明に共感した、本日受講した方々と今後も語り合えるような機会があるとブラッシュアップでき、ネットワーク作りにも役立てていけると感じたなど、多数の質問や感想が聞かれ、関心の高さが伺えました。2022年の出生数は過去最少の79万9728人で、統計を取り始めた1899年以降、初めて80万人を割りました。令和3年度に宮城県（仙台市を除く。）の児童相談所が対応した児童虐待相談件数は，1,764件です。令和2年度の1,431件から約23.3%の増加傾向です。

今後も少子化が加速する中で、安心して子どもを産み育てられ、健やかに成長できるようヘルスリテラシーをベースとした健康支援や地域連携支援の体制づくりが必要です。

令和５年度　看護職員退職者調査及び需要施設調査

今年度も令和４年度の看護職員の退職状況と需要状況・確保状況を調査し、県内の看護職員確保を進めるための基礎資料作成の調査を実施いたします。

調査時期　５月中旬～６月初旬を予定

調査対象　病院・診療所・訪問看護ステーション・介護老人ホーム・介護老人福祉施設

宮城県 ナースセンターからのお知らせ

ナースセンターは、宮城県看護協会が宮城県より指定を受け、看護職員の定着・確保に関する事業を行っています。主として未就業者の就労促進（ナースバンク）、復職支援、離職防止対策、看護の心普及啓発等の事業を行っています。

2023年度　ハローワーク移動相談

ハローワークで看護職の巡回就業相談会を開催しています。
復職したいが心配な方、子育てとキャリアアップとの両立に悩んでいる方、次の職場を探そうか悩んでいる方など、看護職の相談員がお近くの会場でお待ちしています。
事前予約をお願いいたします。相談は無料です。

	仙　台	大河原	塩　釜	古　川	石　巻
予定日	第３木曜日	第４火曜日	第１火曜日	第２金曜日	第３金曜日
時　間	９：00～12：10（奇数月のみ） 13：30～16：10	13：30～15：30	13：30～15：30	13：30～15：30	13：00～15：00
５月	18日(木)	23日(火)	－	12日(金)	－
６月	15日(木)	－	６日(火)	－	16日(金)
７月	20日(木)	25日(火)	－	14日(金)	－
８月	17日(木)	－	１日(火)	－	18日(金)

※完全予約制です。
※日時・時間・場所は変更になる場合がありますので、相談をご希望の方は、お問合せ下さい。

2023年度　復職支援研修の日程

すべての復職支援研修で、静脈注射と採血の演習ができます！！
受講者からの問合せが多く、またクリニック等求人施設からも要望の多い急変時の血管確保は重要なスキルのひとつです。ブランクのある看護師の皆さんが自信を持って復職できることを目指して静脈注射の演習を全ての研修で受講できるようにしました。大変好評です。
ぜひ参加してみませんか。

月　　日	内　容	時　間	場　所　等
①９月７日(木)～９月13日(火) 土日除く	講義・演習 病院実習	９時30分～15時	訪問看護総合センター３階 別日程で連続３日間の病院実習あり
②６月29日(木)	採血と静脈注射等	13時～15時30分	大崎訪問看護ステーション
③７月27日(木)			ハローワーク仙台５階
④８月24日(木)			
⑤10月26日(木)			
⑥11月16日(木)、12月７日(木) １月18日(木)、２月15日(木)			訪問看護総合センター３階

相談窓口について

相談受付時間　**月曜日～金曜日　８：30～16：30**　※但し、年末年始等は除く

申込・問合せ先　**宮城県ナースセンター**
■〒981-0933　仙台市青葉区柏木２丁目３番23号
■TEL　022－272－8573

医療安全情報レポート vol.38

働くみんなの医療安全

コミュニケーションエラー防止のため伝え方に工夫を

医療安全を評価する米国のJoint Commissionは、医療事故の原因について、アクシデント・インシデント事例の７割近くは、なんらかのチーム内でのコミュニケーションエラー（情報伝達の問題）が原因であると示しています。実際、医療現場においても言い方や伝え方のまずさから、意図した意味が伝わらず情報伝達の食い違いのからヒヤリ・ハット事例が発生しています。言葉は、省略しないで正しく伝えましょう。

事例1

検査のために、薬剤休薬の確認場面で、検査担当者が「薬を止めているか」確認したところ、「継続しています」と担当看護師が答えた。担当看護師は「休薬を継続している」と伝えたつもりだったが、検査担当者は、「服薬を継続している」と受け取った。

事例2

依頼した看護師は、「それを持っていって」と書類を指差した。依頼されたクラークは、書類の横にある薬だろうと思い込み、薬を手に取ったところで、薬でなく書類であると指摘され間違いに気づいた。

正しく伝えるためのテクニック

チェック！

意図を伝えるには、正確な言葉、自分と相手との共通理解（メンタルモデルの共有）のできる言葉を使い、伝えるべきことが、漏れることなく伝えることが必要になります。また、理解しやすい文書、指示方法であることも重要です。

＊安全人間工学の理論と技術　ヒューマンエラーの防止と現場力の向上から

数字には単位を正しくつける

「５ミリお願い」という指示では５ミリリットルか、５ミリグラムかわからない。

多義的な言葉はつかわない

業務中に「ぜんぶ清掃」と依頼したら「全部」か「前部」かわからない。

定量表現をつかう

「もうちょっと右」、「もうすぐ出ます。」ではなく「30cm右」、「10分後に出発・〇時〇分に出発」など定量的に伝える。

肯定表現を使用する

・終業後には持参しないでください
⇒終業前に持ってくる
・朝以外は飲まないでください⇒朝に飲む

研修受講時のお願い

研修の申し込みは、原則マナブルから行って下さい。
研修申し込み時は事前にマナブルのユーザー登録が必須です。個人のメールアドレスで登録して下さい。

❶ Zoomで研修参加するときの注意点

受講者自身のアカウントでマナブルからログイン
※施設代表者のアカウントからは操作できませんのでご注意下さい。

1.「受講管理」→「受講予定」→ 受講研修を選択して受講してください。

2. 研修資料は、マナブルからダウンロードをお願いします。
集合の場合には資料を協会で準備します。（研修によっては郵送の場合もあります）

3. 参加する時の名前について
下記内容については出席確認のために必要な項目です。
① 氏名・所属名を入力してください。
複数で研修を受ける際にも全員の受講者名の入力をお願いします。
入力できないときは、チャット・音声でお知らせください。
② 研修受講時、看護協会で番号を入力します。番号を修正しないようお願いいたします。
③ 原則パソコンは（1研修）1人1台でお願いします。不安のための1人で2台での参加はお止めください。

4. マイク・ビデオオン・オフの操作は、事前にご確認ください。

❷ その他

① 各研修の証明書発行要件に該当する方は、証明書の取得ができます。
研修により証明書の種類や発行方法が異なります。参加した各研修でご案内します。
（出席確認がとれない場合には発行できません）

かんごちゃん 47都道府県バージョン

「看護の日・看護週間」事業に関する理解や支持を得るためのメッセンジャーとして、2021年度に制作した「看護の日」キャラクター・かんごちゃん。今回、さらなる活用や看護の魅力発信につなげるため、47都道府県バージョンを制作しました。（日本看護協会ホームページより）

宮城の皆様
よろしくお願いします。

みやぎかんごちゃん
（ずんだ餅がモチーフです）

「看護の日」キャラクター・かんごちゃんの無断使用はできません。公益社団法人日本看護協会の届け出・承認が必要になります。
詳しくは看護協会ホームページ「看護の日」キャラクターをご参照ください。

2022年度会員総括表

2023/3/20現在

支部名	保健師		助産師		看護師		准看護師		計	
	会員	新会員	会員	新会員	会員	新会員	会員	新会員	会員	新会員
仙南	26 (1)	2 (0)	32	0	574 (46)	22 (2)	20 (1)	0 (0)	652 (48)	24 (2)
岩沼	12 (0)	0 (1)	67	4	783 (93)	35 (7)	10 (0)	1 (0)	872 (93)	40 (8)
塩釜	11 (0)	0 (0)	24	6	365 (20)	17 (0)	18 (0)	6 (0)	418 (20)	29 (0)
大崎	40 (1)	0 (0)	33	4	935 (49)	42 (3)	56 (1)	1 (0)	1,064 (51)	47 (3)
栗原	16 (0)	0 (0)	7	0	325 (13)	4 (1)	12 (1)	2 (0)	360 (14)	6 (1)
登米	10 (0)	0 (0)	2	0	217 (12)	3 (0)	3 (0)	0 (0)	232 (12)	3 (0)
石巻	18 (0)	0 (0)	44	3	1,130 (105)	60 (8)	89 (5)	5 (1)	1,281 (110)	68 (9)
気仙沼	18 (0)	0 (0)	12	1	174 (16)	11 (2)	8 (0)	0 (0)	212 (16)	12 (2)
仙台・黒川	29 (2)	0 (0)	80	3	1,891 (127)	149 (8)	58 (3)	3 (0)	2,058 (132)	155 (8)
仙台北	53 (5)	2 (1)	163	16	2,333 (211)	171 (14)	15 (3)	1 (0)	2,564 (219)	190 (15)
仙台南	30 (2)	0 (0)	131	6	1,813 (111)	97 (9)	41 (0)	2 (0)	2,015 (113)	105 (9)
仙台東	11 (1)	1 (0)	65	2	1,279 (88)	125 (13)	16 (1)	5 (0)	1,371 (90)	133 (13)
県外	2 (0)	0 (0)	3	0	15 (4)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	20 (4)	1 (0)
合計	276 (12)	5 (2)	663	45	11,834 (895)	737 (67)	346 (15)	26 (1)	13,119 (922)	813 (70)

（　）は男子再掲

会員のページ

わたしのとっておきリフレッシュ方法

我が家のペット自慢

我が家にはノルウェージャンフォレストキャットの血を引く雑種の兄妹猫がいます。オスのマリーはしっぽの先だけが白い黒猫です。6 kgを超す巨体なのにビビリな性格と甘えん坊なところが魅力です。ゴロンチョする？　と声をかけるとお気に入りの珪藻土マットに誘導されて、気が済むまで撫で撫でさせられます。メスのリリィは 4 kgと小柄な体型なのに椅子に飛び乗れず、ズッコケてしまうツンデレのキジトラ猫です。何事にも動じない強さや 2 足で立って両手で包み込むように優しくお手をしてくれます。どんなに疲れて帰ってきても、この 2 匹の存在が最高の癒しになっています。飼い主あるあるの親ばかエピソードは尽きることがありません。

会員の皆様のペットの写真をお寄せください。

一緒に撮った写真・コメントを添え、看護協会広報担当：岩渕までお送りください。

宛先　iwabuchi@miyagi-kango.or.jp

編集後記

新年度になり新たな仲間が増えた職場も多いと思います。そんな時こそ挨拶をしてコミュニケーションを図りましょう。新緑がまぶしい季節ですので、心身のリフレッシュも忘れずに行いましょう。広報委員会では今年度も皆様のためになる情報を伝えたいと思います。新任の方にも看護みやぎを紹介していただけると幸いです。（広報委員一同）

看護みやぎ　第161号　令和５年５月１日発行　公益社団法人　宮城県看護協会　発行責任者　石井　幹子
〒980-0871 仙台市青葉区八幡二丁目10番19号　TEL.022-273-3923　FAX.022-276-4724
ホームページアドレス　https://miyagi-kango.or.jp/